

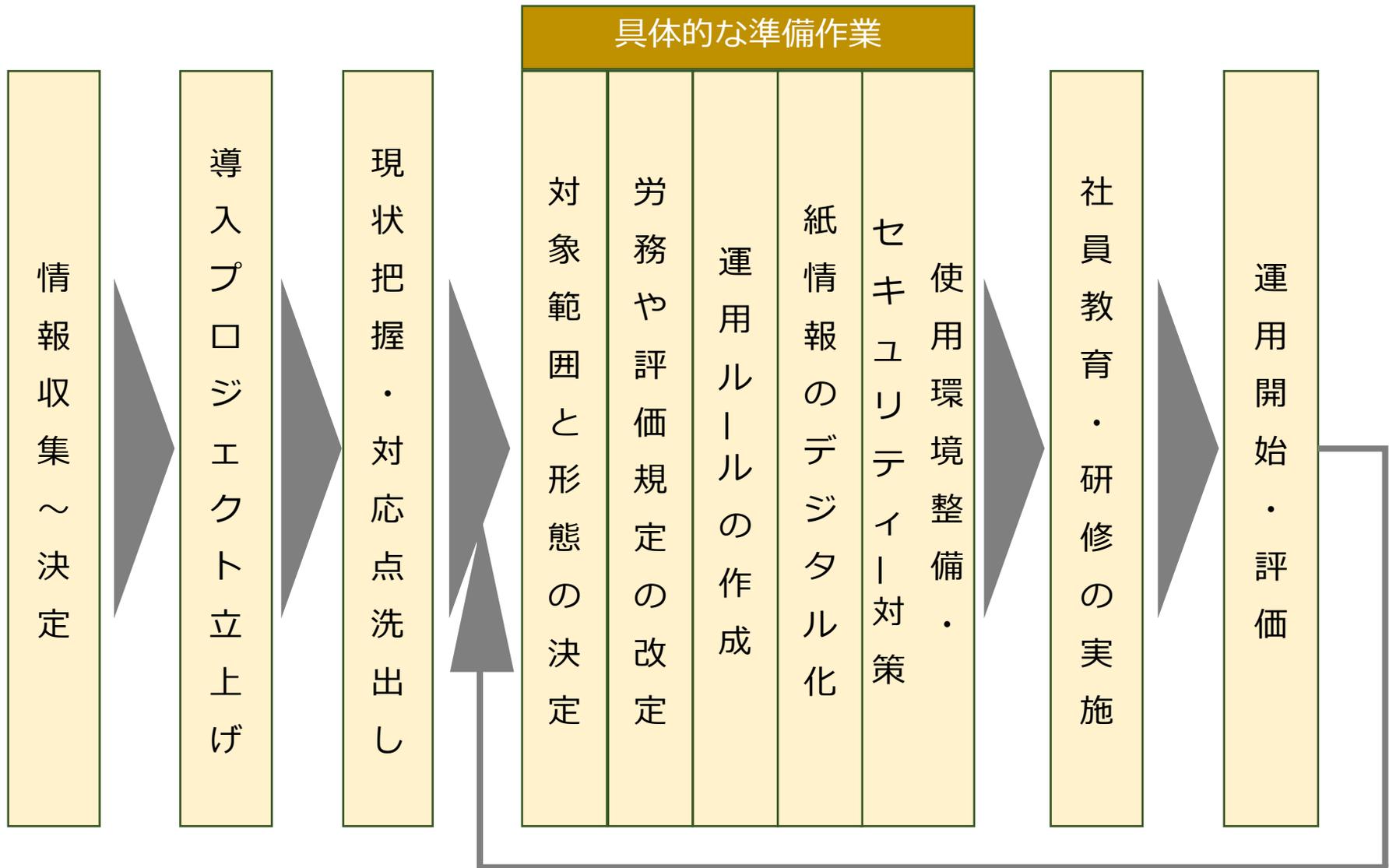
テレワーク実践入門

開示日：2020年5月27日

作成者：

北海道中小企業家同友会札幌支部
IT経営部会 副会長
株式会社ビーム・オン
代表取締役
熊坂 和也

テレワーク導入に向けて行うべき工程



各工程のポイント

工程名	トップの役割	関係する社外組織
情報収取～決定	<ul style="list-style-type: none"> ・みずから勉強する姿勢 ・冷静かつ総合的な判断 	<ul style="list-style-type: none"> ・加盟団体 ・地域行政 ・テレワーク導入支援団体 ・導入企業 等
プロジェクトの立ち上げ	<ul style="list-style-type: none"> ・決断即実行 ・全社員向けての宣言で全社員へ当事者意識の植え付け ・PJメンバーに任命した社員の使命感を高める説明 ・経験者や専門家を中心とした漏れの無い&着実な進行体制づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・テレワーク導入支援団体 ・社労士 ・テレワークを理解しているITの専門家（以下、IT経営の専門家と記載） 等
現状把握・対応点の洗い出し	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な進捗会議への参加と評価 ・包み隠さない問題点の抽出への後押し 	<ul style="list-style-type: none"> ・テレワーク導入支援団体 ・社労士 ・IT経営の専門家 等
具体的な準備作業	<ul style="list-style-type: none"> ・全体最適視点による判断 ・PJメンバーによる批判者への粘り強い説得の後押し<総論賛成！各論反対！> ・専門家を活用した漏れの無い&着実な進行 ・情報漏洩事故防止への徹底したこだわり 	<ul style="list-style-type: none"> ・テレワーク導入支援団体 ・社労士 ・IT経営の専門家 ・労働基準監督署 ・取引先 ・地域行政 等
社員教育・研修	全員参加！当事者意識の植え付け 「聞いてなかった」は許さない！	<ul style="list-style-type: none"> ・社労士 ・IT経営の専門家
運用開始・評価	<ul style="list-style-type: none"> ・自らが「運用の徹底厳守」！ ・課題やトラブル情報が滞らない社風づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・取引先 ・テレワーク導入支援団体 ・社労士 ・IT経営の専門家 等

大企業に比較して特にローカルの中小企業でテレワークが普及しない要因

①経営資源が乏しい

- ◆プロジェクトを任せられる社員がいない・・・
- ◆外部の専門家に頼む資金が無い・・・
- ◆設備を揃える資金が無い・・・

②経営層の危機意識が薄い

- ◆コロナで暮らし方や働き方を変えられた が、どうせ元に戻るだろう
- ◆A I やら 5 G やら東京の大手は騒いでいる が、うちには関係ないな

令和2年度新型コロナウイルス感染症対策テレワーク等導入補助金

予算主管：札幌市

ポイント

- ・パソコン購入代金も補助対象
- ・就業規則作成代行費用も補助対象
- ・IT専門家相談料も補助対象

留意点

- ・総予算が4,300万円と少ない
- ・札幌市に事業所があって市税を納めている事業者が対象

働き方改革推進支援助成金（テレワークコース）

予算主管：厚生労働省

ポイント

- ・申請締切が12月1日と長い
- ・一社に対する補助金額が大きめ
- ・成果目標未達成でも補助金が出る（補助率は下がる）
- ・専門家相談料も補助対象

留意点

- ・一般的なパソコンは補助対象外

テレワークの推進でオフィス解約や縮小の動きも

テレワーク導入で都心部のオフィス賃貸解約 や面積縮小の動き

2020年5月11日 16時50分

NHK NEWSWEB 2020/5/11

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、テレワークの導入が進むなか、企業の間では、東京都心部にあるオフィスの賃貸契約を解約したり、面積を縮小したりする動きが出ています。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出自粛の要請を受けて、テレワークを導入する企業が増加し、オフィスに出勤する従業員は減っています。

こうした中、東京都心部のオフィス物件を多く手がける不動産会社によりますと、先月中旬以降ベンチャー企業などから、都心部のオフィスの賃貸契約を解約したいという相談が、ことし1月の4倍余りのペースで寄せられているほか、大手企業の間でも、オフィス面積を広げる計画を取りやめる動きが出ているということです。

着実に進む現場仕事へのAI型ロボットや5Gの活用

鹿島建設 名古屋伏見Kスクエアでの
ビル建設ロボット実証実験

大林組 川上ダムで5Gを活用した
道路造成工事の施工に関する
建設機械の遠隔操作の実証実験